

発見！白井の仕事人 62

「安全・安心を命として」

千代田食品株式会社

今回は白井工業団地に本社を構える千代田食品株式会社を紹介します。



千代田食品株式会社の外観

千代田食品はヘルシーな魚肉ソーセージやチーズかまぼこを専門に生産している食品会社です。

人気ロングラン商品「フィッシュソーセージ」や「とろけるチーズ入りかまぼこ」などの自社ブランド商品だけでなく、有名大手企業のOEM（受託製造）商品、スーパーの総菜、学校給食などでも使われる業務用も手掛け、国内のみならずアジア中心に世界へ向けて月産約500万本の生産を誇ります。4代目代表取締役の由良さんによると、千代田食品という社名は昭和28年に東京都千代田区で創業したことになんていいます。当時はまだ戦後の食糧難が続き、食肉に代わる魚肉の需要でたくさんの方が起業される中、同社は東京都第1号となる魚肉ハム・ソーセージ営業許可を受けた老舗です。荒川区に移転した後、生産拡大のため、昭和50年に白井工業団地へ本社と工場を移しました。

由良さんの経営信念を尋ねると「品質にこだわり、安全・安心な商品を作ることが一番で、

食品会社の命となります」とのこと、毎日の生産は午前中で終わらせ、午後は翌日のために機械部品を外して念入りの清掃時間に当てています。また、消費者ニーズに合う価格商品として出すことも重要で、アジア・ヨーロッパでの魚肉需要の高まりと世界的な漁業資源減少で原材料費の高騰が厳しく、企業努力でどのようにニーズに合う商品を提供するかに苦心しているそうです。



自社ブランド商品

課題や今後の取り組みについて「他社がまねできない商品の開発とパーソナルブランドやOEM商品を広げて世界へ向けて生産商品を拡大させることが課題で、高齢化や健康志向の時代に合わせ、食べやすしたり、健康機能性を持つ商品の開発を進めていきたい」と語ります。

最後に「千代田食品は従業員が家族のような会社です。私たちが一緒に働いてみませんか。」と話してくれました。興味がある人は同社に問い合わせてください。

千代田食品株式会社
（497）1721、産業振興
課 商工振興班 内線 3242